

平成 29 年 2 月定例議会が開会します。

平成 28 年度長崎市議会 2 月定例議会は、2 月 22 日(水)に開会し 3 月 16 日(木)までの 23 日間の日程で開催されます。

今議会では「平成 28 年度長崎市一般会計補正予算」2 月補正予算(▲11 億 7,643 万円)の通常補正予算案、特別会計補正予算(5 億 9,568 万円)、企業会計(▲6,500 万円)の計▲6 億 4,575 万円。

「平成 29 年度当初予算」一般会計予算(2,096 億 7,000 万円)、特別会計予算(1,220 億 9,502 万円)、企業会計予算(454 億 5,965 万円)の計 3,772 億 2,468 万円。及び条例案・条例改正案、報告事項など 58 件が上程されます。

平成 28 年度補正予算の内容としましては、施策の推進に係るものとして、児童福祉施設整備事業費補助金(民間保育所)の補正予算額 435 万円。

国の「未来への投資を実現する経済対策」に基づく平成 28 年度補正予算(第 2 号)に係るものとして、財産管理費(市有財産解体費)、障害者福祉施設整備事業費補助金(障害者支援施設等設備)、高齢者福祉施設整備事業費補助金(高齢者施設等整備)、山林整備事業費(林業専用道)、小学校整備事業費(伊良林小学校舎等改築)の補正予算額 7 億 2,863 万円。

減額補正に係るもの(予算計上時との状況の変化に伴い、執行しない・できないもの、国庫補助等の内示減に伴うもの及び不用額が大きいもの)として、農業用施設整備事業費、漁村再生交付金事業費、耐震化推進費補助金、道路新設改良事業費、河川等整備事業費、斜面市街地再生事業費、市街地再開発事業費、土地区画整理事業費など、補正予算額▲21 億 5,752 万円。

その他として、基金積立金(減債基金)、繰出金(後期高齢者医療事業特別会計繰出金)。継続費、繰越明許費「財産管理費 市有財産解体費」など 32 件、債務負担行為「式見地区ふれあいセンター指定管理」など 5 件の補正予算 2 億 4,810 万円などの補正予算が計上されます。

特別会計補正予算では、国民健康保険事業特別会計において、「国庫支出金等過年度分返還金」を計上するなど、4 特別会計において補正予算計上。

繰越明許費は、土地取得特別会計において「道路新設改良事業用地取得費」など 3 件が計上されております。観光施設事業特別会計において「職員給与費」を計上するなど、7 特別会計において補正予算を計上。

企業会計補正予算では、下水道事業において減額補正及び債務負担行為が計上されます。